

おはなし会



絵本の世界にどっぴり 子どもも大人も楽しいひと時

お話ボランティア「ころんころんクラブ」が、大型絵本や素話、紙芝居のほか、ハンドベルとアイリッシュハーブの演奏も交えた演出で参加者を絵本の世界に惹き込みました。お話の最後は「おおきなかぶ」（絵本）、子どもと一緒に大きなかぶを「うんとこしょ」「どっこいしょ」と引き抜いて、みんなの笑顔でフィナーレを飾りました。

3月24日 | 市立図書館

滋賀みらい共創サミット



産・官・学・民100人が集合 みんなで考え、動き、共創して未来へ

起業家の集まるまち守山に産・官・学・民の有志100人が集まりました。リビングラボで挑戦しているプロジェクトの紹介やトークセッションで情報を共有した後、グループに分かれて「滋賀のみらい」をテーマにまちの現状や地域課題、新たな挑戦について話し合い発表し合うワークショップを行い、参加者が未来のまちに思いをはせていました。

3月17日 | 市役所 多目的ホール

未来へつなぐ、文化財×大学生



国史跡の遺跡公園の活用など 大学生がワークショップ

昨年11月にオープンした伊勢遺跡史跡公園の周知や活用について、歴史や文化財を学んでいる県内外の大学生16人が伊勢遺跡保存会や市職員と意見を交わすワークショップが開催されました。大学生は伊勢遺跡の解説や保存会活動の説明を受けた後、グループに分かれて公園の感想や未来へつなげる施設活用、情報発信などについて話し合いました。

3月28日 | 伊勢遺跡史跡公園

吹奏楽の楽器を体験しよう



ルシオールアカデミー事業 いろいろな楽器に興味津々

小学生を対象に、トランペットやフルートなど吹奏楽の楽器演奏を体験するイベントが行われました。ルシオール・ユース・ウインド・オーケストラの中高校生たちが、初めて楽器に触れる児童と同じくらいに緊張しながら、吹き口で音を出す練習などを指導。楽器独特の澄んだ音色を出すことに成功した子どもたちは、笑顔で目を輝かせていました。

3月27日 | 市民ホール



守山市の人口

令和6年3月31日現在
(前月比)

人口	85,731 (- 108)
男	42,214 (- 43)
女	43,517 (- 65)
世帯数	35,050 (+ 113)

「よい子が住んでる、よい町は〜」という童謡の一節を思い出す。わがまち守山で、よい子を育てるのは四季折々を彩る花の美しさではなからうか▼桜花が咲き乱れ、花びらが舞い散る春の代名詞ともいえる景色は見納めとなるが、卵の花、梨の花、レンゲの花と次々と見られる。芽吹き、育ち、花を咲かせて命をつなぐ、キレイなだけではない奥深さを美しいと感じるのだと思つ▼よい子を育てる花の咲くまちで、ランドセルに背負われているような愛らしい新入生や、真新しいスーツの新社会人を見かける。桜の似合うフレッシュな彼らほどのインパクトも美しさもないけれど、一つくらい新しい何かに挑戦して、小さなひと花を指すところ。 (あ)



今日4月15日は、語呂合わせで「よい子の日」という